

科 目 名							学 期		後 期		
総合日本語ⅠB											
担当教員		鯨田田、川上、永山		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	20
学習目的		日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。特に文法の定着を図る									
授業内容		日本語の初級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ									
学習目標		初級の文法、語彙、表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。									
使用テキスト		みんなの日本語初級Ⅱ、文型練習帳、初級で使われるドブック25、聴解タスク									
進数		授業計画						事前・事後の学習			
1		みんなの日本語初級Ⅱ 第26課、第27課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
2		みんなの日本語初級Ⅱ 第28課、第29課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
3		みんなの日本語初級Ⅱ 第30課、復習						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
4		みんなの日本語初級Ⅱ 第31課、第32課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
5		みんなの日本語初級Ⅱ 第33課、第34課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
6		みんなの日本語初級Ⅱ 第35課、復習						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
7		みんなの日本語初級Ⅱ 第36課、第37課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
8		みんなの日本語初級Ⅱ 第38課、第39課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
9		みんなの日本語初級Ⅱ 第40課、復習						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
10		みんなの日本語初級Ⅱ 第41課、第42課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
11		みんなの日本語初級Ⅱ 第43課、第44課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
12		みんなの日本語初級Ⅱ 第45課、復習						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
13		みんなの日本語初級Ⅱ 第46課、第47課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
14		みんなの日本語初級Ⅱ 第48課、第49課						【事前】	各課の言葉、予習		
								【事後】	教科書問題、文型練習帳		
15		みんなの日本語初級Ⅱ 第50課、復習						【事前】	各課の言葉、予習 教科書まとめ問題		
								【事後】	復習		
		評価項目/割合				評 価 内 容					
評 価 基 準	1. 課 題		30 %		提出率、丁寧さ、完成度						
	2. 授業姿勢		30 %		出席率、授業態度(積極性、参加度)						
	3. テストその他		40 %		単元復習テスト、まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
自律検定・課外授業実践予定・その他		日本語能力試験									

科 目 名						初級作文ⅠA		学 期		前 期		
担当教員		船田田、川上、永山		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的		既習の語彙や文型を使用し身近なテーマについて、学習者が自らが、全体構成や記述内容を工夫した作文を書く技能を身に付ける。										
授業内容		構成をフローチャート、モデル文により理解し、学習者同士の話し合いを通して、イメージを明確にし意欲的にテーマに沿った作文を書く。										
学習目標		既習の語彙や文型を的確に使用し、テーマに即した構成や内容を工夫した400字程度の作文を書くことができる。										
使用テキスト		みんなの作文(総合日本語のテキスト)/みんなの日本語Jに準拠したテキスト										
週数	授業計画							事前・事後の学習				
16	作文を書くための基礎として、平仮名や片仮名の正確な表記(書き順や形)を理解し、練習をする。								【事前】	平仮名、カタカナの学習プリント		
									【事後】	平仮名、片仮名プリントを反復練習		
16	ユニット1 自己紹介								【事前】	ユニット1自己紹介のモデル文を熟読する		
									【事後】	自己紹介文を書く		
16	ユニット2 私の部屋								【事前】	ユニット2 私の部屋のモデル文を読み、部屋の見取り図を書いてくる。		
									【事後】	私の部屋の作文を書く		
16	「私の部屋」の発表								【事前】	私の部屋の発表の準備 発表練習		
									【事後】	作文・発表の自己評価		
16	ユニット3 私の国・町								【事前】	ユニット3 私の国・町のモデル文をよんで、母国の人口、面積、観光地など		
									【事後】	私の国・町の作文		
17	「私の国・町」の発表								【事前】	私の国・町の発表の準備 発表の練習		
									【事後】	作文・発表の自己評価		
17	ユニット4 私の家族								【事前】	ユニット4 私の家族のモデル文を読む、家族の写真などを準備しておく。		
									【事後】	私の家族の作文		
17	「私の家族」の発表								【事前】	私の家族の発表の準備 発表練習		
									【事後】	作文・発表の自己評価		
17	ユニット5 週末								【事前】	ユニット5 週末のモデル文を読む。		
									【事後】	週末の作文を書く。		
17	ユニット6 はがき								【事前】	ユニット6のモデル文を読む		
									【事後】	はがきを書く		
18	ユニット7 プレゼント								【事前】	ユニット7 プレゼントのモデル文を読む。		
									【事後】	プレゼントの作文を書く		
18	「プレゼント」の発表								【事前】	プレゼントの発表の準備、発表練習		
									【事後】	作文・発表の自己評価		
18	ユニット8 旅行								【事前】	ユニット8 旅行のモデル文を読む		
									【事後】	旅行の作文を書く		
18	テーマ作文								【事前】			
									【事後】	テーマ作文を書く		
18	テーマ作文の発表								【事前】	テーマ作文の発表準備 発表練習		
									【事後】	作文・発表の自己評価		
評価項目/割合		評 価 内 容										
評 価 基 準	1. 課 題	30 %	提出状況 完成度でいい/き									
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度・積極性)									
	3. テストその他	40 %	発表の結果									
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標決定・課外授業実施予定・その他		日本語能力試験(7月、12月) 日本語学試験(記述)										

科 目 名		初級作文ⅠB					学 期		後	期	
担当教員		鍛冶田、川上、永山		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2
学習目的		日本語でまとまりのある文、構成を重視した作文を書くスキルを身につける									
授業内容		モデル文を理解し、これを参考にしながら早い段階から、毎週一つのテーマについて作文を書く。									
学習目標		既習の語彙や文型を正しく使い、構成に注意して、あるテーマについて400字程度の作文が書けるようになること									
使用テキスト		やさしい作文									
進数	授業計画							事前・事後の学習			
16	ユニット9 もし私が二人いたら								【事前】	ユニット9 もし私が二人いたら モデル文を読んでくる	
									【事後】	「もし私が二人いたら」作文	
16	ユニット10 趣味								【事前】	ユニット10 趣味 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「趣味」作文	
16	ユニット11 楽しい1日								【事前】	ユニット11 楽しい1日 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「楽しい1日」作文	
16	ユニット12 日本でびっくりしたこと								【事前】	ユニット12 日本でびっくりしたこと モデル文を読んでくる	
									【事後】	「日本でびっくりした」作文	
16	ユニット13 私の夢								【事前】	ユニット13 私の夢 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「私の夢」作文	
17	ユニット14 隣の人にひとこと								【事前】	ユニット14 隣の人にひとこと モデル文を読んでくる	
									【事後】	「隣の人にひとこと」作文	
17	ユニット16 ごみ 国との比較								【事前】	ユニット16 ごみ 国との比較 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「ごみ 国との比較」作文	
17	ユニット17 交通 国との比較								【事前】	ユニット17 交通 国との比較 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「交通 国との比較」作文	
17	ユニット18 スマートフォン								【事前】	ユニット18 スマートフォン モデル文を読んでくる	
									【事後】	ユニット18 スマートフォン	
17	「国との比較 スマートフォンの発表								【事前】		
									【事後】	年賀状を書く	
18	ユニット19 私の周りの最近のニュース								【事前】	ユニット19 私の周りの最近のニュース モデル文を読んでくる	
									【事後】	「私の周りの最近のニュース」作文	
18	ユニット20 私の国の有名な人								【事前】	ユニット20 私の国の有名な人 モデル文を読んでくる	
									【事後】	「私の国の有名な人」作文	
18	テーマ作文								【事前】		
									【事後】	テーマ作文の下書き	
18	原稿用紙の使い方								【事前】	「テーマ作文」を見直して書く	
									【事後】	原稿用紙に「テーマ作文」を書いていく	
18	テーマ作文の発表								【事前】	「テーマ作文」の発表の練習	
									【事後】		
		評価項目/割合		評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題	30 %		提出状況 完成度でいい/いさ							
	2. 授業姿勢	30 %		出席率・授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他	40 %		発表の結果							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
外授業実施 日本語能力試験 日本留学試験・記述											

科 目 名	漢字トレーニングⅠA					学期		前	期
担当教員	岡 純英	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	教科書を使用 練習問題を中心に毎回30程度の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字500字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	PRACTICAL KANJI Vol.1								
進数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
2	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
3	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
4	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
5	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
6	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
7	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
8	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
9	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
10	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
11	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
12	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
13	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
14	確認テスト33回の漢字マスター					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直しとテスト準備		
15	まとめテスト					【事前】	テスト準備		
						【事後】	テスト見直し		
評価項目/割合		評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題 30 %	課題の提出状況							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業中の態度							
	3. テストその他 40 %	確認テスト、復習テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科 目 名		漢字トレーニングⅠB					学 期		後 期		
担当教員		岡 純英		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的		基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。									
授業内容		教科書使用。練習問題をを中心に毎回30程度の漢字を見る。									
学習目標		基礎漢字500字の読み書きを覚える。									
使用テキスト		PRACTICAL KANJI Vol.2									
選数		授業計画						事前・事後の学習			
1	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
2	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
3	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
4	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
5	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
6	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
7	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
8	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
9	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
10	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
11	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
12	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
13	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
14	確認テスト33回の漢字マスター							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直しとテスト準備		
15	総復習期末テスト							【事前】	テスト準備		
								【事後】	テスト見直し		
評価項目 / 割合			評 価 内 容								
	1. 課 題 30 %		課題の提出状況								
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度								
	3. テストその他 40 %		確認テスト、復習テスト								
	課題「テスト（その他検定など）」はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標決定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験（7月、12月）										

科目名	日本事情Ⅰ A						学期	前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本に対する理解を深め、有意義な留学生活を送るための一助とする。								
授業内容	平均的な日本人像と日本の地理について学習する。								
学習目標	日本で生活に必要な知識や技能を理解し、ルールやマナーを守るようになる。日本の現代社会に関するいくつかの項目について理解し、答えることができるようになる。								
使用テキスト	日本総論Ⅰ								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
4	1 課 新しい生活 ①異文化リカーブの理解と現状 ②自分と関係する場所の住所 ③外出時の注意事項 ④お金と物価					【事前】	・1課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・住所や学校名など漢字で書く練習 ・日本での生活How to問題①		
5	2 課 家の周り ①学校の周辺のものとの生活の関わり ②ゴミに関するルールと捨て方 ③郵便物と生活の関わり					【事前】	・2課を読んでもく。 → 語彙調べ・ゴミに関するものを持ってくる。		
						【事後】	・アパート・学校にある物でわからない物の写真を撮ってくる。・ゴミ出しルールに		
6	3 課 安全管理 ①交通ルールと道路標識 ②健康保険の役割と通院					【事前】	・3課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・道路標識の写真を撮ってくる。・日本での生活How to問題②		
7	4 課 家 ①日本の家の特徴とその意味 ②訪問先でのマナー					【事前】	・4課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・家の特徴に関する問題		
8	5 課 食事 ①様々な日本食 ②食べ方におけるマナー					【事前】	・5課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・日本における食事のマナー問題		
9	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」① ①日本に来てからの様々な疑問の提示 ②解決事例を発表したり					【事前】	・日本生活における疑問のリストアップ		
						【事後】	・プレゼンに使用する原稿、写真、資料の事前送信		
10	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」② ①プレゼンテーションのシナリオの検討 ②プレゼンテーション					【事前】	・プレゼン原稿読み上げ練習		
						【事後】	・相互評価表の「感想欄」「今後の検討課題」についてまとめる。		
11	6 課 アルバイト ①留学生のアルバイトに係る遵守規定 ②アルバイトを始めるために必要な書類等 ③履歴書の記入					【事前】	・6課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・アルバイト注意事項チェックシートの記入・復習A（P26、27）		
12	7 課 日本の国土 ①日本のイメージ ②日本の特徴					【事前】	・7課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「日本という国」について感想文を書く。		
13	8 課 ライフサイクル ①日本の行事 ②日本人の一生					【事前】	・8課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「日本と私の国の違い」について作文を書く。		
14	9 課 文化 ①日本の伝統文化 ②日本人のレジャー					【事前】	・9課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の伝統文化」について作文を書く。		
15	10 課 制度 ①日本国憲法 ②日本の行政（三権分立と選挙）					【事前】	・10課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の政治・制度」について作文を書く。		
16	11 課 経済と産業 ①日本経済と家計 ②日本の産業と現状					【事前】	・11課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の産業の特色」について作文を書く。		
17	12 課 歴史 ①日本の歴史 ②有名な歴史上の人物とエピソード					【事前】	・12課を読んでもく。 → 語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の歴史」についてエピソードの一つ取り上げ、作文を書く。		
18	日本についてのまとめ ①課別のミニテスト ②日本についての感想発表					【事前】	・テスト対策（復習）		
						【事後】	・テストの再点検		
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課 題 30 %		課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他 40 %		学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト（その他模範など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標設定・課外授業実施予定・その他									

科 目 名	生活日本語 1 A						学 期		前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようにする。									
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。									
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。									
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	生活に必要なルールとマナー1日本語CanDo紹介 自己分析	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	自己分析（CanDo）を各自する							
2	生活に必要なルールとマナー2目標設定（CanDo）	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	目標を設定する（CanDo）							
3	生活に必要なルールとマナー3地域活動紹介1目標確認（CanDo）学習項目設定	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	学習項目の設定							
4	生活に必要なルールとマナー4地域活動紹介2学習項目チェック	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
5	生活に必要なルールとマナー5地域を知る1日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
6	生活に必要なルールとマナー6地域を知る2日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
7	生活に必要なルールとマナー7地域を知る3日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
8	生活に必要なルールとマナー8地域を知る4日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
9	生活に必要なルールとマナー9地域を知る5日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
10	将来をデザインする1地域で活動する1日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
11	将来をデザインする1地域で活動する2日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
12	将来をデザインする2地域で活動する3日本語ミニテスト	【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
13	進路指導1日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
14	進路指導2日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
15	進路指導3日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ							
		【事後】	各自設定した日本語学習							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課 題 30 %	課題や各種書籍の提出状況								
	2. 授業姿勢 30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況								
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実習予定・その他										

科目名		生活日本語1A				学期		前		期	
担当教員		川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数		2
学習目的		日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようにする。									
授業内容		日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。									
学習目標		ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。									
使用テキスト		なし（適宜プリントなど）									
週数		授業計画					事前・事後の学習				
16	能力試験対策115週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
16	能力試験対策215週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
16	能力試験対策315週の地域活動振り返り	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
16	能力試験対策415週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
16	能力試験対策515週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
17	能力試験対策615週の地域活動まとめ	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
17	能力試験対策715週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
17	能力試験対策815週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
17	能力試験対策915週の地域活動準備	【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
17	将来をデザインする1地域で活動する1日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
18	将来をデザインする2地域で活動する2日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
18	将来をデザインする3地域で活動する3日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
18	進路指導1日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
18	進路指導2日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
18	進路指導3日本語ミニテスト	【事前】	進路情報をよむ								
		【事後】	各自設定した日本語学習								
		評価項目/割合		評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %		課題や各種書類の提出状況								
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40 %		学内外の各種行事や活動への参加状況								
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標設定・課外授業実施予定・その他											

科目名	生活日本語1B						学期	後	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必要な日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	地域貢献活動 1 日本語CanDo 目標再設定					【事前】	SDGsについて復習		
						【事後】	目標設定シート作成		
2	地域貢献活動 2 日本語CanDo 学習内容選定					【事前】	地学一体について復習		
						【事後】	学習内容シート完成		
3	地域貢献活動3 面接指導1					【事前】	面接シート準備		
						【事後】	面接シート作成		
4	地域貢献活動4 面接指導2					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
5	地域貢献活動4 面接指導2					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
6	生活に必要なルールとマナー6 地域を知る2 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
7	生活に必要なルールとマナー7 地域を知る3 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
8	生活に必要なルールとマナー8 地域を知る4 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
9	生活に必要なルールとマナー9 地域を知る5 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
10	将来をデザインする1 地域で活動する1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
11	将来をデザインする1 地域で活動する2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
12	将来をデザインする2 地域で活動する3 日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
13	進路指導1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
14	進路指導2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
15	進路指導3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課 題 30 %		課題や各種書籍の提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他 40 %		学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標設定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語1B						学期	後	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようにする。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	能力試験対策 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 215週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 315週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 415週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 515週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 615週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 715週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 815週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 915週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	将来をデザインする1地域で活動する1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする2地域で活動する2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする3地域で活動する3日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導3日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合		評 価 内 容						
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書籍の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実習など、その他									

科 目 名	総合日本語ⅡA							学 期	前 期
担当教員	大田 千津	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8
学習目的	初中級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につける								
授業内容	初中級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ								
学習目標	初中級文法・初中級表現を理解する N3合格								
使用テキスト	中級へ行こう								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	中級へ行こう 第1課	【事前】	第1課 単語練習 漢字の読み練習						
		【事後】	第1課 文型復習 音読練習						
2	中級へ行こう 第2課	【事前】	第2課 単語練習 漢字の読み練習						
		【事後】	第2課 文型復習 音読練習						
3	第1課 第2課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第1課 第2課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
4	中級へ行こう 第3課	【事前】	第3課 単語練習 漢字の読み練習						
		【事後】	第3課 文型復習 音読練習						
5	中級へ行こう 第4課	【事前】	第4課 単語練習 漢字の読み練習						
		【事後】	第4課 文型復習 音読練習						
6	第3課 第4課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第2課 第3課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
7	中級へ行こう 第5課	【事前】	第5課 単語練習 漢字の読み練習						
		【事後】	第5課 文型復習 音読練習						
8	中級へ行こう 第6課	【事前】	第6課 単語練習 漢字読み練習						
		【事後】	第6課 文型復習 音読練習						
9	第5課 第6課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第5課 第6課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
10	中級へ行こう 第7課	【事前】	第7課 単語練習 漢字読み練習						
		【事後】	第7課 文型復習 音読練習						
11	中級へ行こう 第8課	【事前】	第8課 単語練習 漢字読み練習						
		【事後】	第8課 文型復習 音読練習						
12	第7課 第8課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第7課 第8課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
13	中級へ行こう 第9課	【事前】	第9課 単語練習 漢字読み練習						
		【事後】	第9課 文型復習 音読練習						
14	中級へ行こう 第10課	【事前】	第10課 単語練習 漢字読み練習						
		【事後】	第10課 文型復習 音読練習						
15	第9課 第10課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第9課 第10課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他 40 %	単元復習テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本語能力試験								

科 目 名	総合日本語ⅡB							学 期	後 期
担当教員	山崎 真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8
学習目的	中上級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につけ、論理思考力、発信力を鍛える								
授業内容	中上級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ。プレゼンテーション								
学習目標	中上級文法・中上級表現を理解する N3合格								
使用テキスト	東京大学教養学部のアカデミック・ジャパニーズ J-PEAK 中級								
週数						事前・事後の学習			
1	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
2	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
3	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
4	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
5	復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
6	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
7	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
8	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
9	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
10	復習テスト日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
11	Unit 6 やる気について	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
12	Unit 6 やる気について	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
13	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
14	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
15	プレゼンテーション	【事前】	プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの自己評価						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題 30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他 40 %	単元復習テスト プレゼンテーション							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本語能力試験								

		日本語学科		学科		2年課程				2		年 1組					
科 目 名		聴解Ⅱ A								学期		前 期					
担当教員		非常勤講師		科目区分		専門		授業方法		講義		履修分類 必修		単位数		4	
学習目的		既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う。															
授業内容		授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文(基礎練習・会話文)を聴く。また、適宜能力試験模擬問題も聴く。															
学習目標		様々な聞き取り行動における運用能力を高める。最終的には日本語能力試験N3の合格を目指す。															
使用テキスト		新中級毎日の聞き取り50日上・下 JLPT聴解N3ポイント＆プラクティス パターン別徹底ドリルN3															
週数		授業計画										事前・事後の学習					
1		今期授業についてのオリエンテーション 毎日聞き取り1課 ポイント＆プラクティス課題理解問題の解説と練習										【事前】					
												【事後】					
2		毎日の聞き取り2課 ポイント＆プラクティス発話表現問題の解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
3		毎日の聞き取り3課 ポイント＆プラクティスポイント理解の問題解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
4		毎日の聞き取り4課 ポイント＆プラクティス発話表現の解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
5		毎日の聞き取り5課 ポイント＆プラクティス概要理解の問題。解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
6		毎日の聞き取り6課 ポイント＆プラクティス即時応答の解説と練習1回目										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
7		毎日の聞き取り7課 ポイント＆プラクティス即時応答の解説と練習2回目										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
8		毎日の聞き取り9課 ポイント＆プラクティス発話表現問題の解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
9		毎日の聞き取り9課 ポイント＆プラクティス概要理解問題の解説と練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
10		毎日の聞き取り10課 ポイント＆プラクティス総合練習										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
11		毎日の聞き取り11課 ポイント＆プラクティス模擬試験										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
12		毎日の聞き取り12課 徹底ドリルN3 課題理解										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
13		毎日の聞き取り13課 徹底ドリルN3ポイント理解										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
14		毎日の聞き取り14課 徹底ドリルN3 概要理解										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
15		毎日の聞き取り15課 徹底ドリルN3 発話表現										【事前】		前回の復習、新出語の調べ			
												【事後】		スクリプトを流ちように読めるようにする			
		評価項目/割合					評 価 内 容										
評価基準		1. 課 題		30 %		提出状況、完成度、ていねいさ											
		2. 授業姿勢		30 %		出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無											
		3. テストその他		40 %		定期テストの結果											
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。															
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他		日本語能力試験(7月、12月)、日本留学試験(6月、11月)															

		日本語	学科	2年課程						2	年 1組
科 目 名	聴解ⅡB								学期	後	期
担当教員	非常勤講師		科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4	
学習目的	日本語能力試験の聴解問題対策、進学後の学校生活の中で様々な聞き取りに対応する										
授業内容	分野別の語彙を徹底的に習得し、能力試験の最新の出題傾向に対応した練習を行う										
学習目標	能力試験の聴解を身に着け、12月の能力試験に合格する。										
使用テキスト	毎日の聞き取り中上級・徹底ドリルN2・留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解中級										
週数	授業計画						事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング アカデミック1課 毎日の聞き取り1課 徹底ドリルN2						【事前】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
							【事後】				
2	アカデミック2課 毎日の聞き取り2課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
3	アカデミック3課 毎日の聞き取り3課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
4	アカデミック4課 毎日の聞き取り4課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
5	アカデミック5課 毎日の聞き取り5課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
6	アカデミック6課 毎日の聞き取り6課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
7	アカデミック7課 毎日の聞き取り7課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
8	アカデミック8課 毎日の聞き取り8課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
9	アカデミック9課 毎日の聞き取り9課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
10	アカデミック10課 毎日の聞き取り10課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
11	アカデミック11課 毎日の聞き取り11課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
12	アカデミック12課 毎日の聞き取り12課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
13	アカデミック13課 毎日の聞き取り13課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
14	アカデミック14課 毎日の聞き取り14課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
15	アカデミック15課 毎日の聞き取り15課 今学期のまとめ						【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
	評価項目/割合					評 価 内 容					
評 価 基 準	1. 課 題	30 %	予習(新出語彙の意味を調べる)をしてあるか。スクリプト音読の完成度								
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無								
	3. テストその他	40 %	各終了後の復習テスト、留学試験結果、能力試験結果								
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本留学試験(6月、11月)、日本語能力試験(7月、12月)										

科 目 名	読解ⅡB							学 期	前 期
担当教員	山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける。								
授業内容	読解のための技術を学ぶ								
学習目標	長文になれる N3読解がわかる								
使用テキスト	留学生の日本語読解編								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
2	第2課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
3	第3課	【事前】	単語練習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
4	第1課～第3課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第1課～第3課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
5	第4課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
6	第5課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
7	第6課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
8	第4課～第6課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第4課～第6課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
9	第7課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
10	第8課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
11	第9課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
12	第7課～第9課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第7課～第9課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
13	第10課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの準備						
14	第11課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習 プレゼンテーションの準備						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの練習						
15	第10課～第11課復習テスト プレゼンテーション	【事前】	第10課～第11課 復習 プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの振り返り						
評価項目/割合		評価 内容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他 40 %	単元復習テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本語能力試験								

科 目 名	能力試験対策Ⅱ A							学 期	前	期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	N2、N3、N4取得									
授業内容	試験問題演習									
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる									
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング 問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
2	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
3	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
4	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
5	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
6	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
7	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
8	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
9	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
10	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
11	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
12	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
13	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
14	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
15	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課 題 30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ								
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40 %	小テスト、能力試験成績								
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)									

科 目 名	能力試験対策ⅡB							学 期	後 期
担当教員	非常勤講師	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N2、N3、N4取得								
授業内容	試験問題演習								
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる								
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
2	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
3	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
4	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
5	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
6	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
7	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
8	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
9	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
10	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
11	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
12	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
13	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
14	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
15	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
	評価項目/割合	評 価 内 容							
評価基準	1. 課 題 30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ							
	2. 授業姿勢 30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40 %	小テスト、能力試験成績							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

科 目 名	実践日本語ⅡA							学 期	前	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、									
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動									
授業目標	N2レベル以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現									
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる							
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自己分析シートを書いてくる							
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ							
		【事後】	自己分析シートを完成させる							
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入							
		【事後】	評価表完成							
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成							
		【事後】	目標シート記入							
6	地域貢献活動3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
7	地域貢献活動4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
8	地域貢献活動5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
9	地域貢献活動6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
10	地域貢献活動7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
11	地域貢献活動8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
12	地域貢献活動9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
13	地域貢献活動10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
14	地域貢献活動11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
15	地域貢献活動12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備							
		【事後】	チェック表の完成							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度								
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出								
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他										

科 目 名	実践日本語ⅡB							学 期	後	期
担当教員	川上あいか	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
授業目的	N2レベル突破、2+2に沿った進学実現、地域貢献活動の目標達成、									
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動									
授業目標	N2以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現									
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる							
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習							
		【事後】	自己分析シートを書いてくる							
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ							
		【事後】	自己分析シートを完成させる							
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入							
		【事後】	評価表完成							
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成							
		【事後】	目標シート記入							
6	地域貢献活動3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
7	地域貢献活動4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
8	地域貢献活動5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
9	地域貢献活動6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
10	地域貢献活動7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
11	地域貢献活動8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
12	地域貢献活動9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
13	地域貢献活動10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
14	地域貢献活動11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備							
		【事後】	テスト見直し							
15	地域貢献活動12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備							
		【事後】	チェック表の完成							
	評価項目/割合	評 価 内 容								
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度								
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無								
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出								
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他										

